

サービス産業活動図表集

2022年1月の第3次産業活動指数の状況

2022 年 3 月 18 日

URL:<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sanzi/result-1.html>

2022年1月の第3次産業活動指数の状況

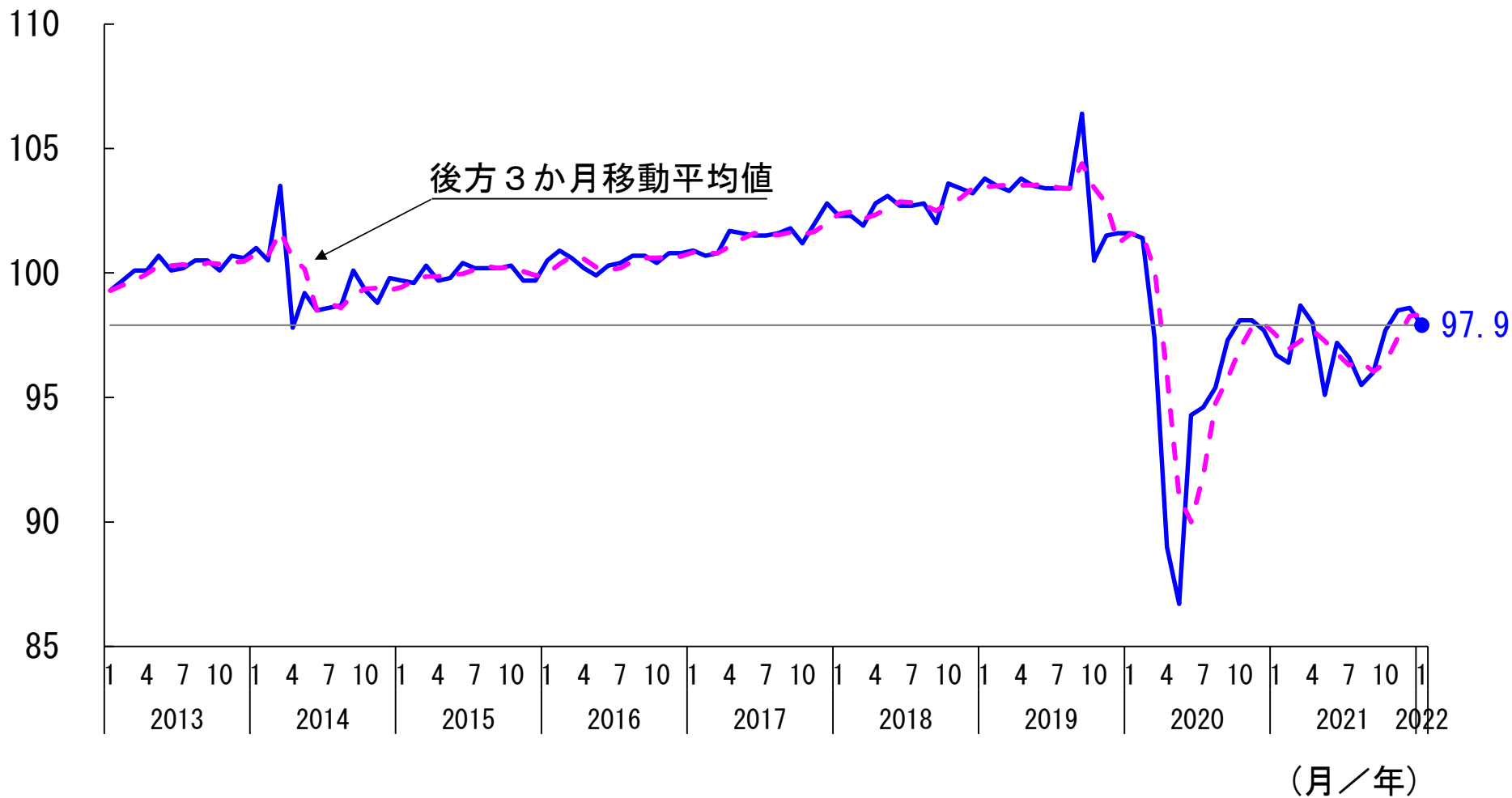
月次	第3次産業総合		広義対個人サービス		広義対事業所サービス	
季調済指数	97.9		96.0		100.3	
前月比	-0.7%		-2.3%		1.8%	
指数水準	2021.10	97.7以来	2021.9	93.9以来	2021.4	101.0以来
	①2020.5	86.7	①2020.5	81.2	I 2019.9	108.0
	②2020.4	89.0	②2020.4	83.2	II 2019.4	105.0
	③2020.6	94.3	③2021.8	91.6	III 2019.5, 7, 8	104.7
前月比の動き	5か月ぶりー (2021.8以来)		5か月ぶりー (2021.8以来)		4か月連続＋ (2021.10～当月)	
前月比幅	2021.8	-1.1%以来	2021.8	-2.4%以来	2021.6	2.5%以来
	①2020.4	-8.6%	①2020.4	-11.3%	I 2020.6	5.9%
	②2014.4, 2019.10	-5.5%	②2020.3	-7.2%	II 2019.9	3.2%
	③2020.3	-3.9%	③2019.10	-6.7%	III 2014.3	2.8%
原指数	93.8		93.5		94.2	
前年同月比	1.6%		2.5%		0.7%	
前年同月比の動き	3か月連続＋ (2021.11～当月)		3か月連続＋ (2021.11～当月)		3か月連続＋ (2021.11～当月)	
前年同月比幅	2021.7	2.0%以来	2021.5	13.4%以来	2021.8	1.8%以来
	I 2021.5	10.1%	I 2021.4	15.0%	I 2021.5	7.1%
	II 2021.4	9.9%	II 2021.5	13.4%	II 2021.4	5.5%
	III 2019.9	4.9%	III 2019.9	4.9%	III 2019.9	5.0%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向

・ 2022年1月の第3次産業活動指数は、97.9(前月比-0.7%)と5か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)



2022年1月

「第3次産業活動は、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動き」

基調判断の推移

- ・ 2019年7月 (↓) 「高い水準で横ばい」
- ・ 2019年8月～9月 (↑) 「持ち直しの動きがみられる」
- ・ 2019年10月
～2020年1月 (↓) 「足踏みがみられる」
- ・ 2020年2月 (↓) 「足踏みのなかに弱さがみられる」
- ・ 2020年3月～4月 (↓) 「急落している」
- ・ 2020年5月 (↓) 「引き続き低落している」
- ・ 2020年6月～7月 (↑) 「底打ちの動き」
- ・ 2020年8月～9月 (↑) 「持ち直しの動き」
- ・ 2020年10月 (↑) 「持ち直している」
- ・ 2020年11月 (↓) 「持ち直しているものの、
一部に足踏みがみられる」
- ・ 2020年12月 (↓) 「持ち直しているものの、
一部に弱さがみられる」
- ・ 2021年1月～4月 (↓) 「足踏みがみられる」
- ・ 2021年5月 (↓) 「足踏みのなかに弱さがみられる」
- ・ 2021年6月～7月 (↑) 「足踏みがみられる」
- ・ 2021年8月～9月 (↓) 「足踏みのなかに弱さがみられる」
- ・ 2021年10月 (↑) 「一部に足踏みがみられるものの、
持ち直しの兆し」
- ・ 2021年11月～ (↑) 「一部に足踏みがみられるものの、
持ち直しの動き」

(注) 「↑」 前回の基調判断から上方修正
「↓」 前回の基調判断から下方修正
「→」 表現変更

	第3次産業 総合	前期比 (%)	
		前期比 (%)	前期比 (%)
2019年	I期	103.5	0.1
	II期	103.6	0.1
	III期	104.4	0.8
	IV期	101.2	-3.1
2020年	I期	100.1	-1.1
	II期	90.0	-10.1
	III期	95.8	6.4
	IV期	98.0	2.3
2021年	I期	97.3	-0.7
	II期	96.8	-0.5
	III期	96.0	-0.8
	IV期	98.3	2.4

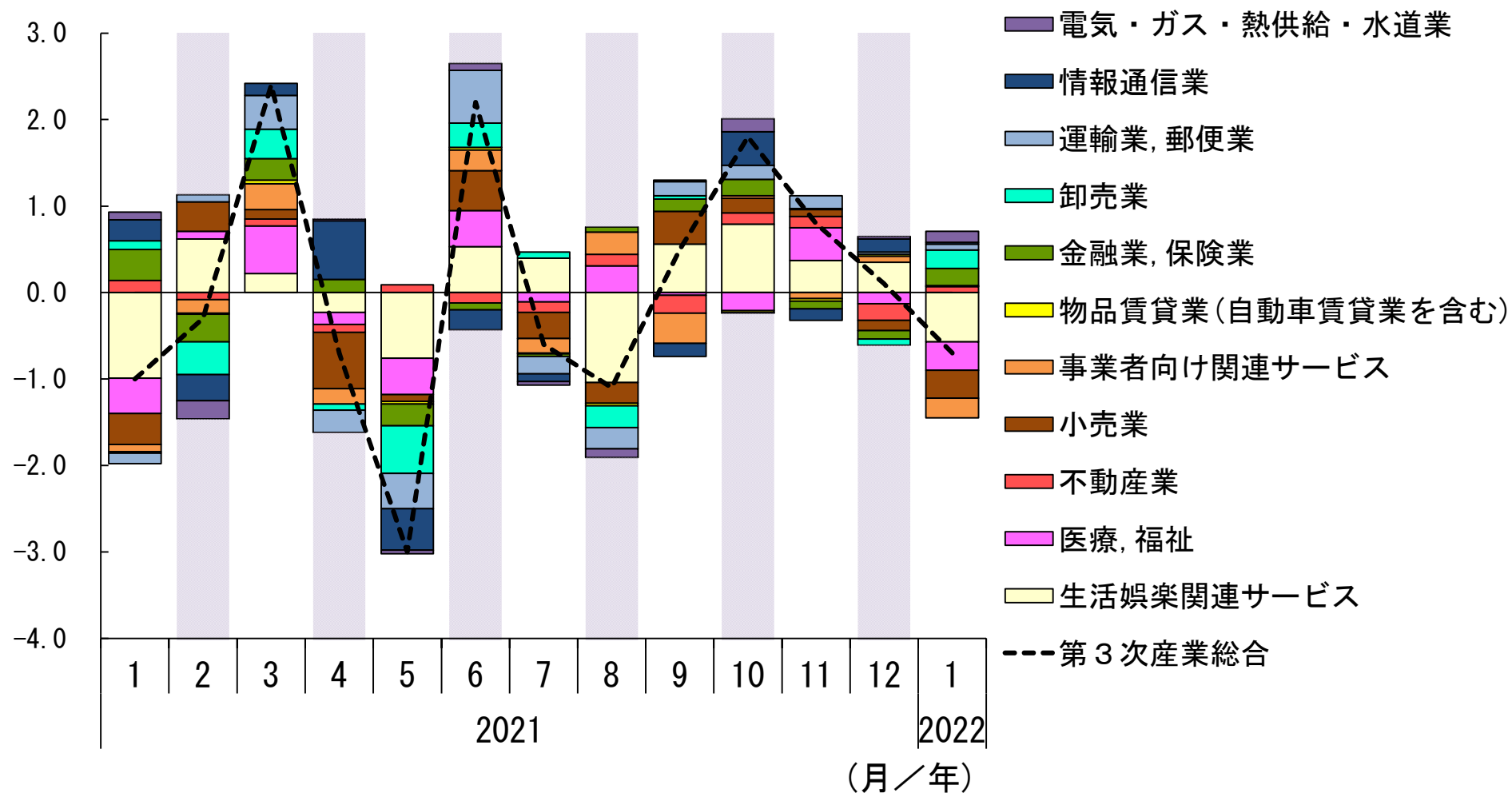
(2015年=100、季節調整済)

	第3次産業 総合	前月比 (%)	後方3か月 移動平均		
			移動平均	前月比 (%)	
2019年	2月	103.5	-0.3	103.5	0.0
	3月	103.3	-0.2	103.5	0.0
	4月	103.8	0.5	103.5	0.0
	5月	103.5	-0.3	103.5	0.0
	6月	103.4	-0.1	103.6	0.1
	7月	103.4	0.0	103.4	-0.2
	8月	103.4	0.0	103.4	0.0
	9月	106.4	2.9	104.4	1.0
	10月	100.5	-5.5	103.4	-1.0
	11月	101.5	1.0	102.8	-0.6
	12月	101.6	0.1	101.2	-1.6
	2020年	1月	101.6	0.0	101.6
2月		101.4	-0.2	101.5	-0.1
3月		97.4	-3.9	100.1	-1.4
4月		89.0	-8.6	95.9	-4.2
5月		86.7	-2.6	91.0	-5.1
6月		94.3	8.8	90.0	-1.1
7月		94.6	0.3	91.9	2.1
8月		95.4	0.8	94.8	3.2
9月		97.3	2.0	95.8	1.1
10月		98.1	0.8	96.9	1.1
11月		98.1	0.0	97.8	0.9
12月		97.7	-0.4	98.0	0.2
2021年	1月	96.7	-1.0	97.5	-0.5
	2月	96.4	-0.3	96.9	-0.6
	3月	98.7	2.4	97.3	0.4
	4月	98.0	-0.7	97.7	0.4
	5月	95.1	-3.0	97.3	-0.4
	6月	97.2	2.2	96.8	-0.5
	7月	96.6	-0.6	96.3	-0.5
	8月	95.5	-1.1	96.4	0.1
	9月	96.0	0.5	96.0	-0.4
	10月	97.7	1.8	96.4	0.4
	11月	98.5	0.8	97.4	1.0
	12月	98.6	0.1	98.3	0.9
2022年	1月	97.9	-0.7	98.3	0.0

第3次産業活動指数前月比 業種別の影響度合い

・2022年1月の第3次産業活動指数は、卸売業などが上昇したものの、生活娯楽関連サービスなどが低下したため、前月比-0.7%と低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



第3次産業活動指数を大きく動かした個別系列

・ 2022年1月の第3次産業活動指数は、97.9(前月比-0.7%)と5か月ぶりの低下。

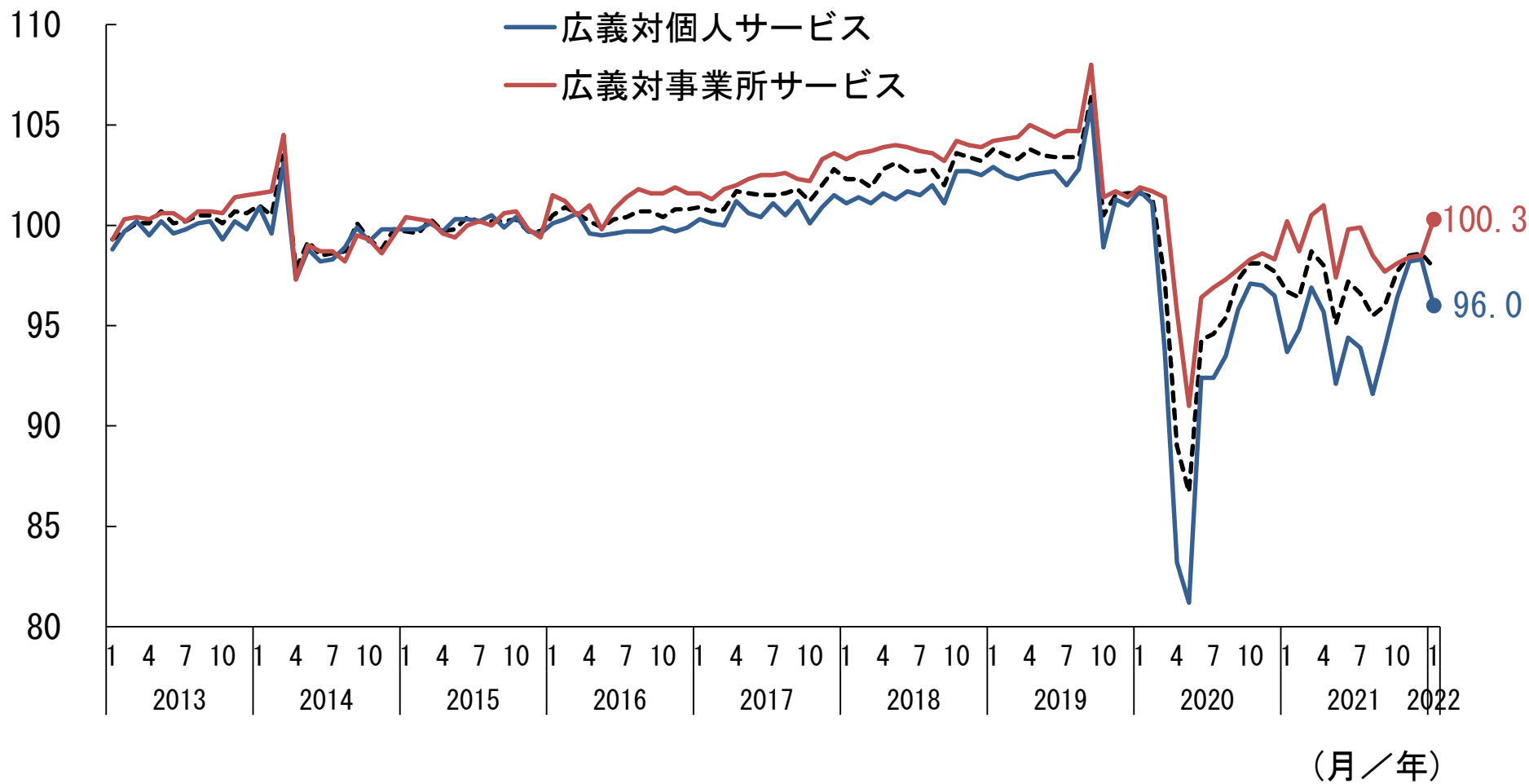
		業種名	前月比	寄与度
○ 第3次産業総合を 低下 方向へ 引っ張った3業種の中で 低下への影響度が大きい内訳業種	1位の業種	生活娯楽関連サービス	- 6.0%	- 0.57%pt
	内訳業種	飲食店, 飲食サービス業	- 7.5%	- 0.24%pt
		宿泊業	- 17.5%	- 0.15%pt
	2位の業種	医療, 福祉	- 2.4%	- 0.33%pt
	内訳業種	医療業	- 3.4%	- 0.35%pt
	3位の業種	小売業	- 2.7%	- 0.32%pt
内訳業種	織物・衣服・身の回り品小売業	- 18.9%	- 0.22%pt	
		自動車小売業	- 4.7%	- 0.07%pt
○ 第3次産業総合を 上昇 方向へ 引っ張った3業種の中で 上昇への影響度が大きい内訳業種	1位の業種	卸売業	1.7%	0.21%pt
	内訳業種	機械器具卸売業	5.4%	0.22%pt
		その他卸売業(機械器具を除く住関連卸売業)	3.1%	0.11%pt
	2位の業種	金融業, 保険業	2.2%	0.20%pt
	内訳業種	金融商品取引業, 商品先物取引業	4.3%	0.03%pt
		銀行業・協同組織金融業	2.3%	0.11%pt
3位の業種	電気・ガス・熱供給・水道業	3.3%	0.13%pt	
内訳業種	電気業	4.9%	0.12%pt	

寄与度：第3次産業全体の変動に対して影響を及ぼした、各業種の影響の度合い。上昇業種と低下業種の合計は、全体の動きが横ばいの場合でも季節調整の関係で両者が一致しないことがある

広義対個人サービス／広義対事業所サービス活動指数の動向

- ・ 2022年1月の広義対個人サービス活動指数は、96.0(前月比-2.3%)と5か月ぶりの低下。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、100.3(同1.8%)と4か月連続の上昇。

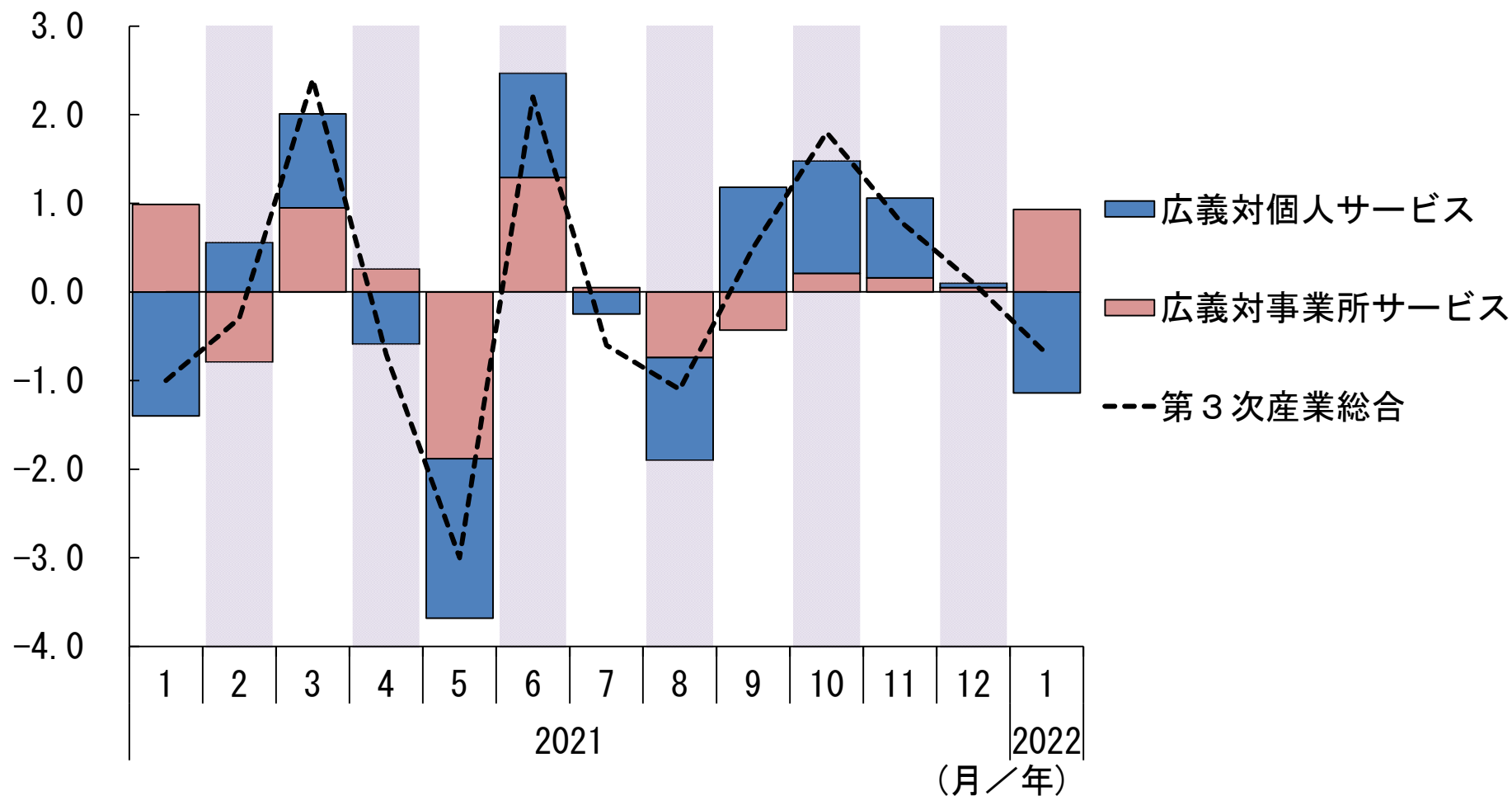
(2015年=100、季節調整済)



第3次産業総合前月比 広義対個人／広義対事業所サービスの影響度合い

・2022年1月の第3次産業活動指数は、前月比-0.7%と低下。広義対事業所サービスが上昇したものの、広義対個人サービスが低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

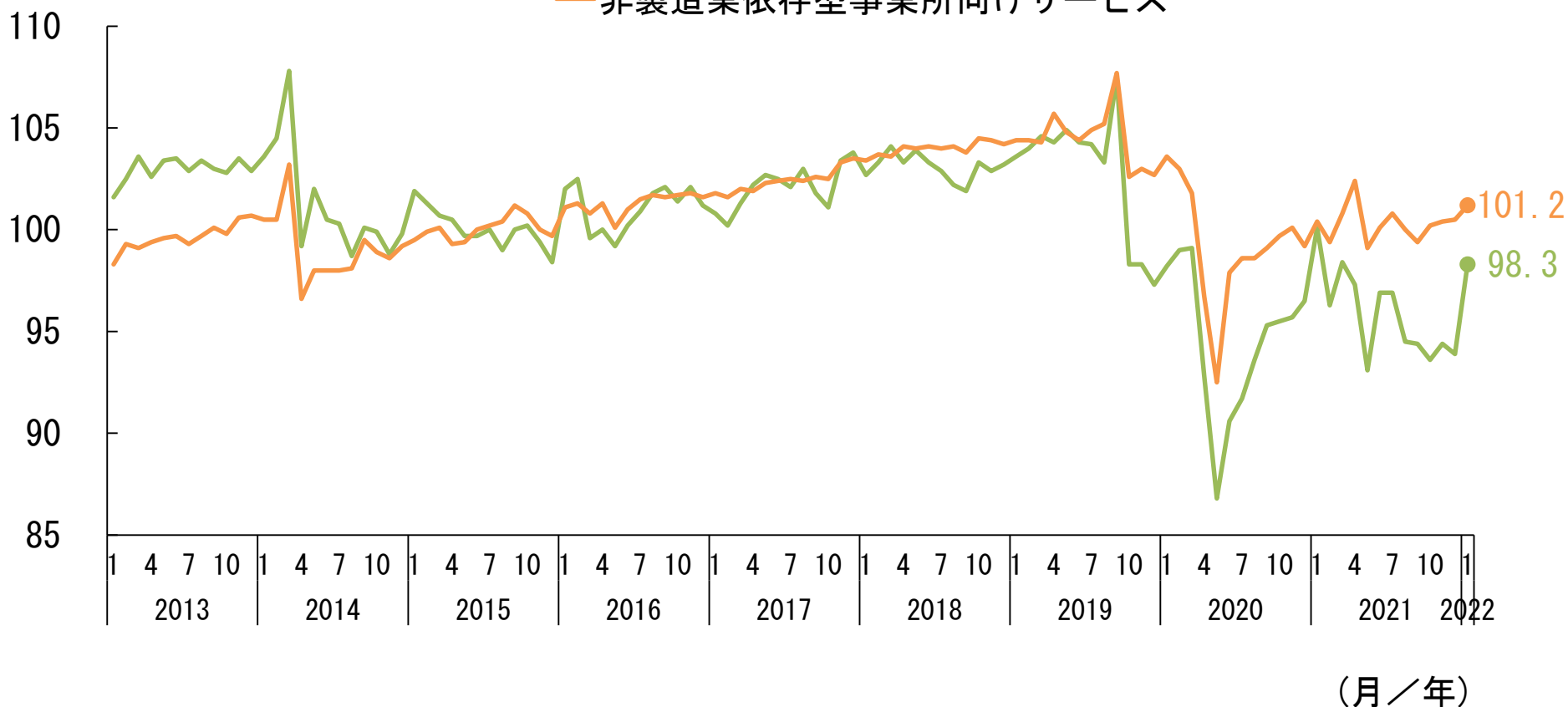


製造業／非製造業依存型 事業所向けサービス活動指数の動向

- ・製造業依存型事業所向けサービス活動指数は、98.3(前月比4.7%)と2か月ぶりの上昇。
- ・非製造業依存型事業所向けサービス活動指数は、101.2(同0.7%)と4か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

— 製造業依存型事業所向けサービス
— 非製造業依存型事業所向けサービス

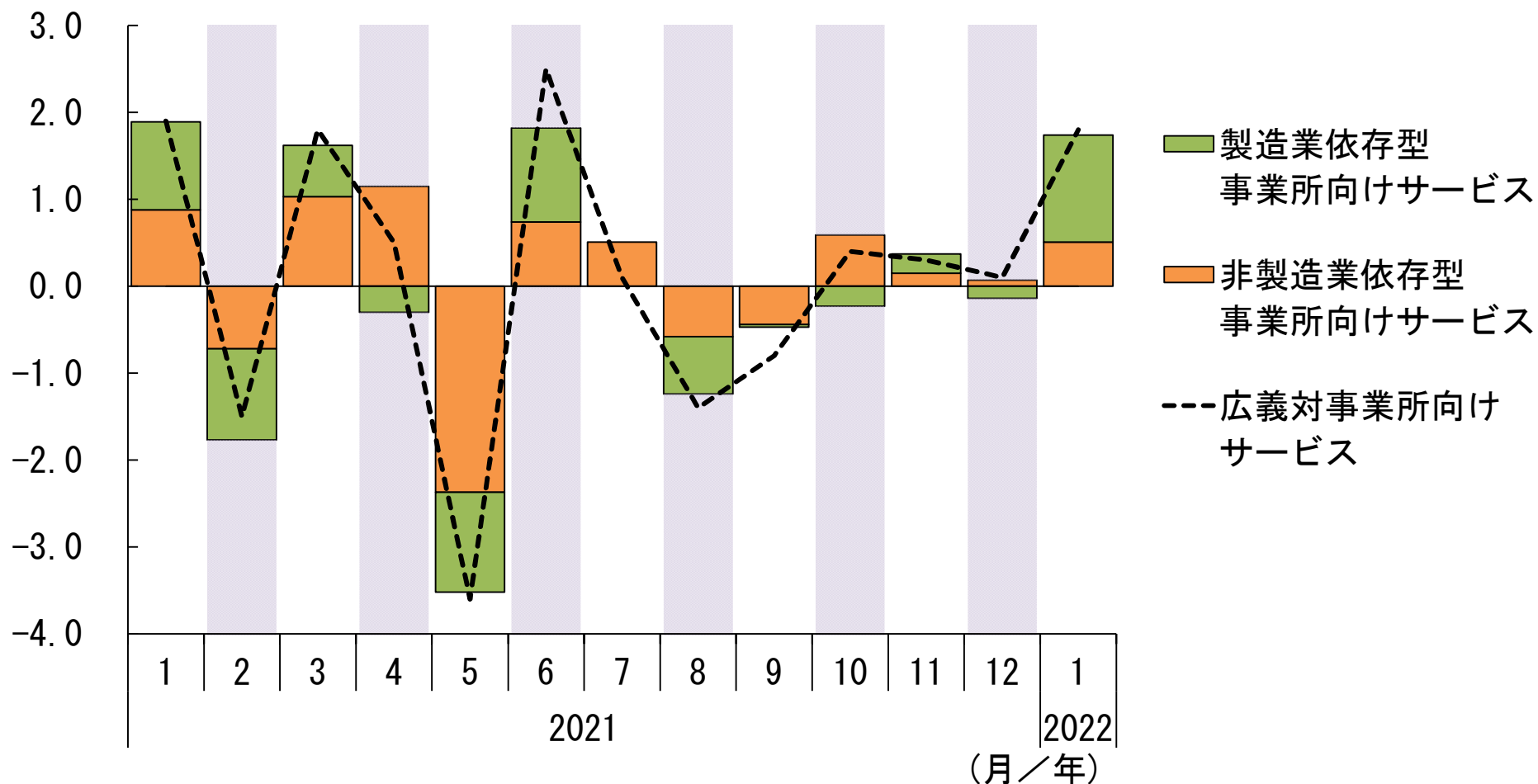


(注) 広義対事業所サービスの内訳系列を、産業連関表の製造業と非製造業の投入比率の大小により、「製造業依存型」と「非製造業依存型」の二つに分類している

広義対事業所向けサービス活動前月比 製造業／非製造業依存型事業所向けサービス別の影響度合い

・2022年1月の広義対事業所サービス活動指数は、前月比1.8%の上昇。製造業依存型事業所向けサービス、非製造業依存型事業所向けサービスともに上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



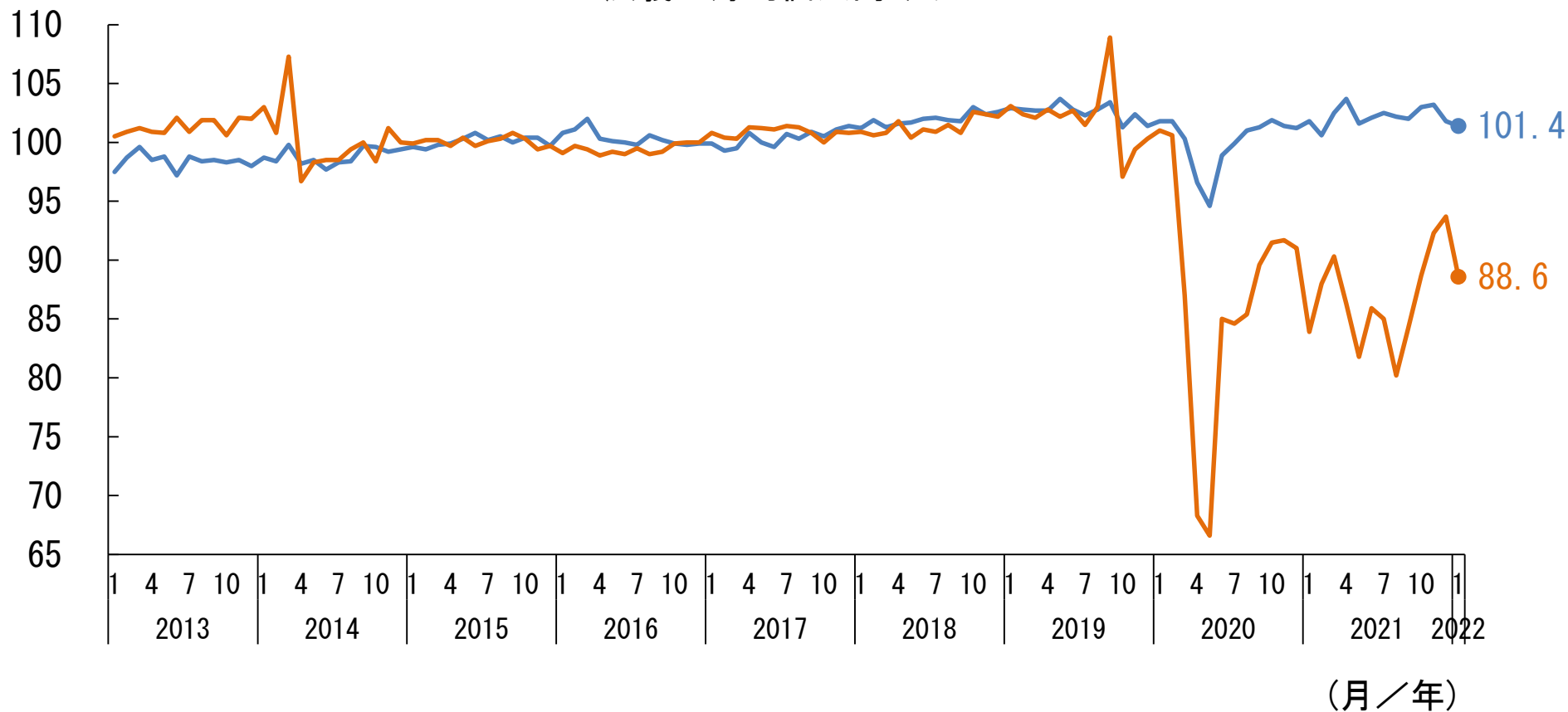
非選択的／し好的 個人向けサービス活動指数の動向

- ・2022年1月の広義非選択的個人向けサービス活動指数は、101.4(前月比-0.4%)と2か月連続の低下。
- ・広義し好的個人向けサービス活動指数は、88.6(同-5.4%)と5か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)

— 広義非選択的個人向けサービス

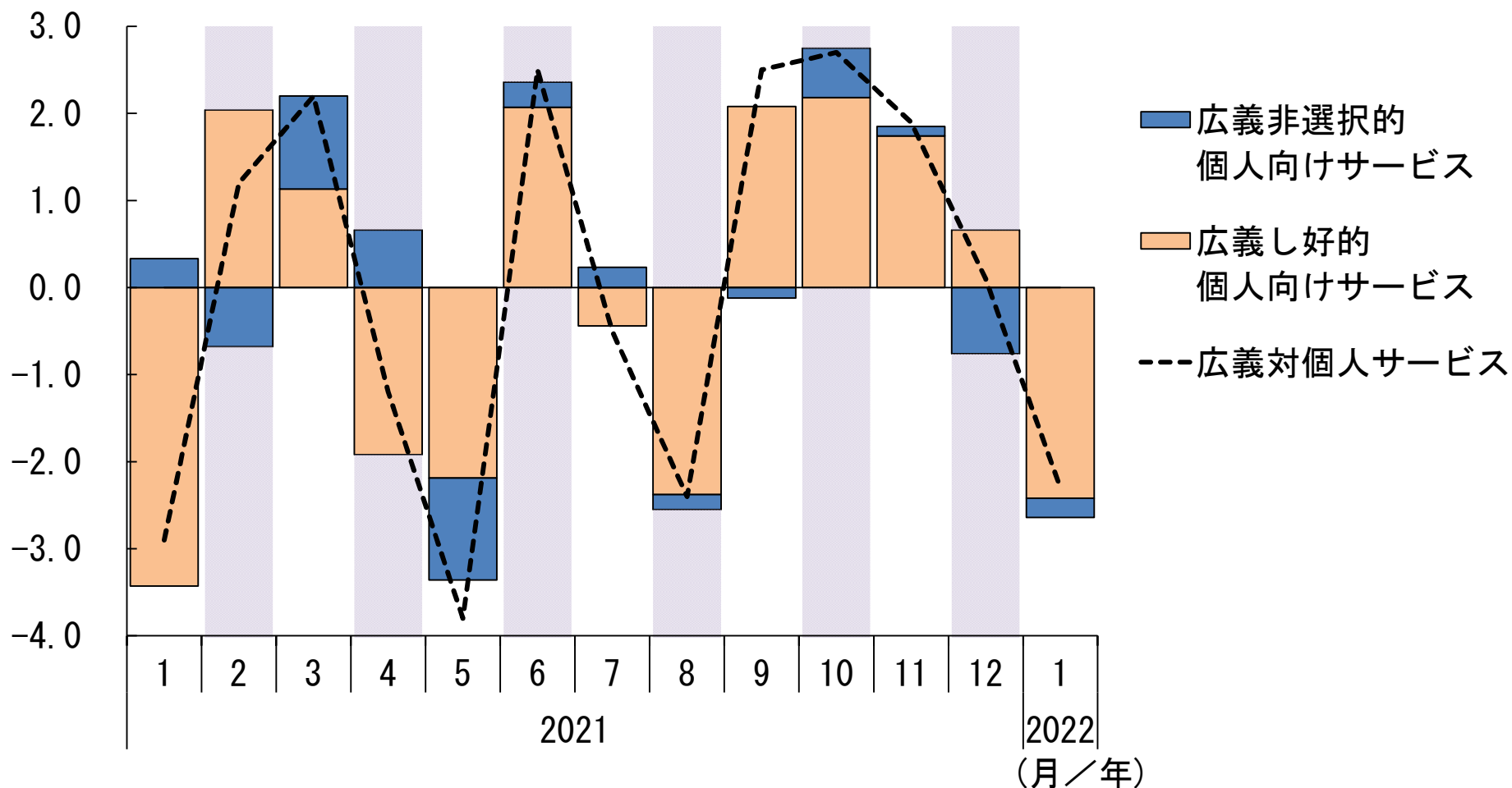
— 広義し好的個人向けサービス



広義対個人サービス活動前月比 非選択的／し好的個人向けサービス別の影響度合い

・2022年1月の広義対個人サービス活動指数は、前月比-2.3%と低下。広義非選択的個人向けサービス、広義し好的個人向けサービスともに低下。

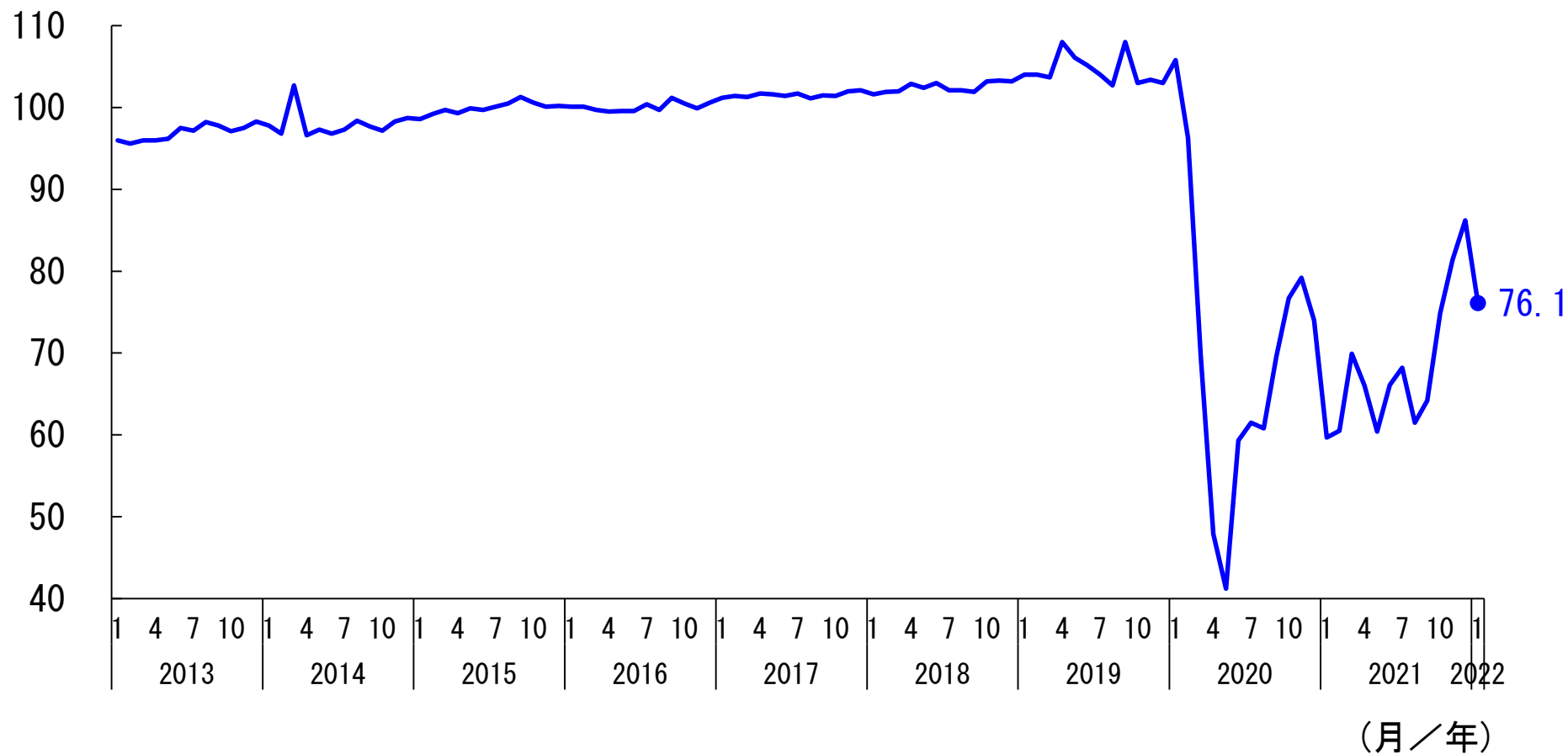
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



観光関連産業活動指数の動向

・ 2022年1月の観光関連産業活動指数は、76.1(前月比-11.7%)と5か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)

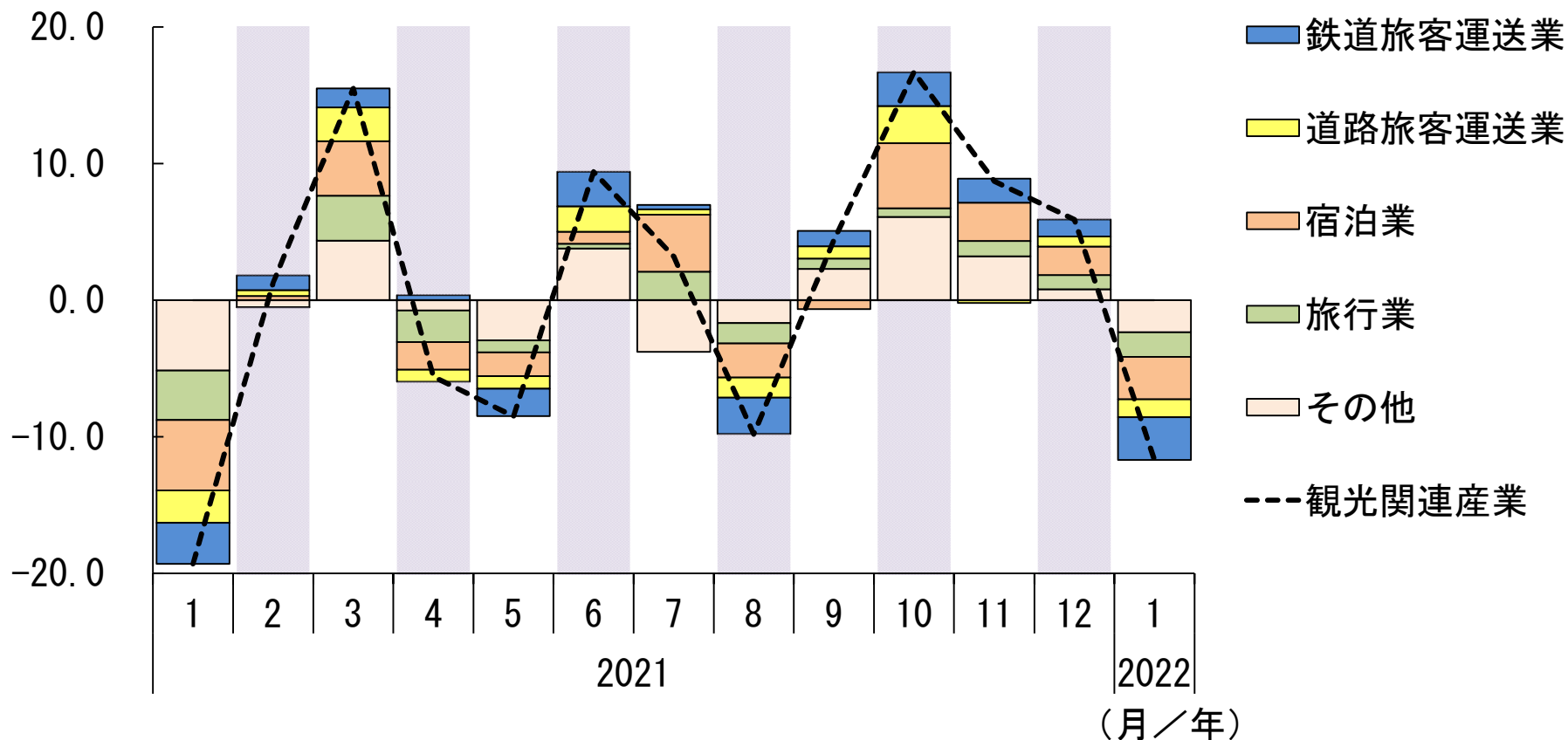


(注)観光関連産業活動指数は、鉄道、バス、タクシー、飛行機、船舶等の旅客運送業、道路施設提供業(高速道路)、旅館、ホテル等の宿泊業、旅行業、遊園地・テーマパークが含まれる

観光関連産業活動指数 業種別の影響度合い

・2022年1月の観光関連産業活動指数は、鉄道旅客運送業などが低下したため、前月比-11.7%と低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 当該寄与度分析は、観光関連産業活動指数の作成に使用している末端系列を集約して5分類業種としたものを使って行っている
 季節調整値は、季節調整方法の影響により、末端系列を積み上げても上位系列とは一致しないため、季節調整値については、末端系列を使って寄与度分解を行った場合と、集約した業種を使って寄与度分解した場合とでは結果が異なる
 また、「その他」については、他の4業種と観光関連産業活動指数の差分から算出しているため、実際に、「その他」の寄与度を計算した結果とは異なる数値となっている

2021年10～12月期の第3次産業活動指数の状況

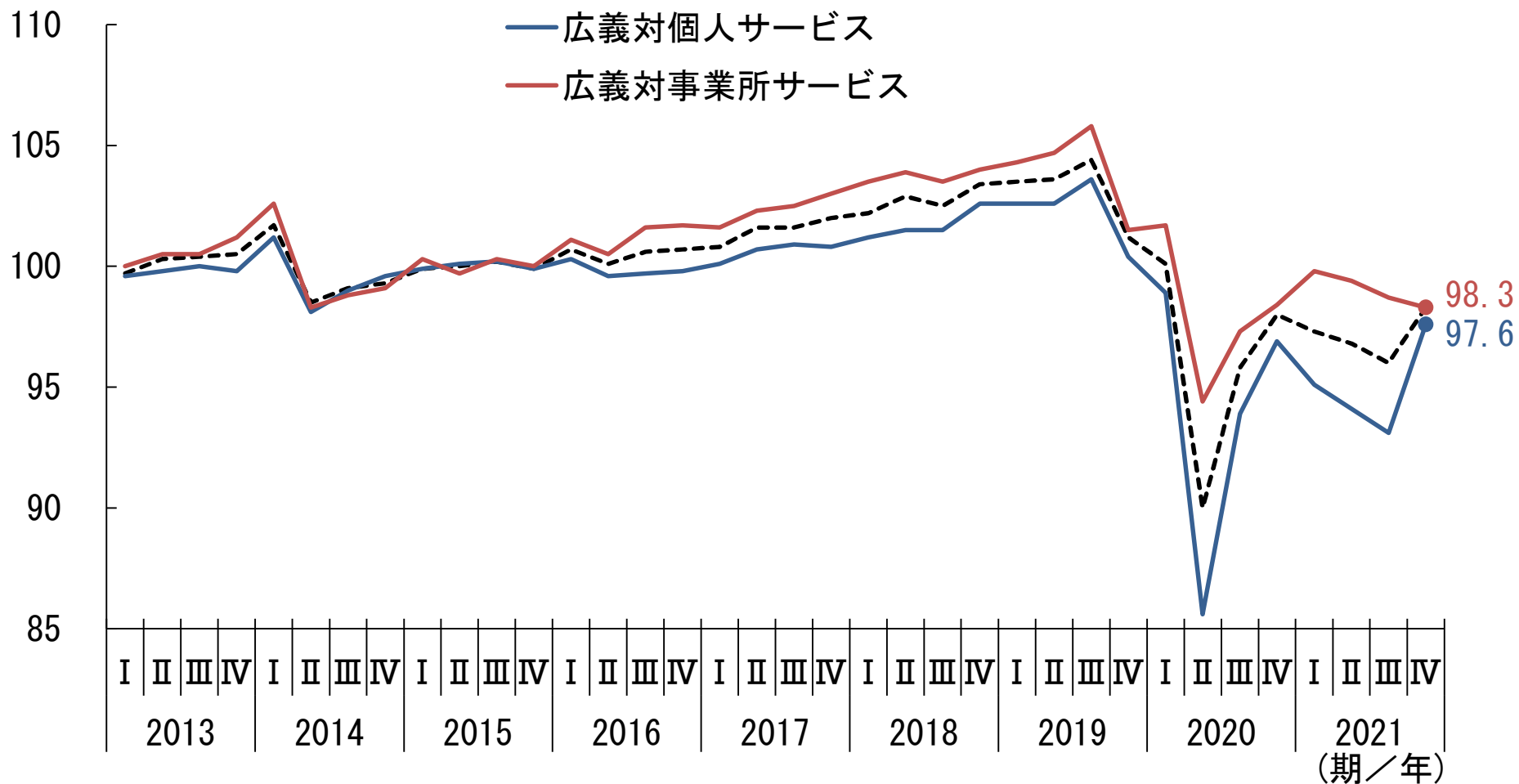
四半期	第3次産業総合	広義対個人サービス	広義対事業所サービス
季調済指数	98.3	97.6	98.3
前期比	2.4%	4.8%	-0.4%
指数水準	2020 I 100.1以来 I 2019 III 104.4 II 2019 II 103.6 III 2019 I 103.5	2020 I 98.9以来 I 2019 III 103.6 II 2018 IV, 102.6 2019 I, II III 2018 II, III 101.5	2020 III 97.3以来 ①2020 II 94.4 ②2020 III 97.3 ③2014 II, 98.3 2021 IV
前期比の動き	4期ぶり+ (2020 IV以来)	4期ぶり+ (2020 IV以来)	3期連続- (2021 II～当期)
前期比幅	2020 III 6.4%以来 I 2020 III 6.4% II 2021 IV 2.4% III 2020 IV 2.3%	2020 III 9.7%以来 I 2020 III 9.7% II 2021 IV 4.8% III 2020 IV 3.2%	2021 III -0.7%以来 ①2020 II -7.2% ②2014 II -4.2% ③2019 IV -4.1%
原指数	100.3	99.3	101.1
前年同期比	0.4%	0.7%	0.0%
前年同期比の動き	3期連続+ (2021 II～当期)	2期ぶり+ (2021 II以来)	—
前年同期比幅	2021 II 7.5%以来 I 2021 II 7.5% II 2014 I 2.2% III 2019 III 1.9%	2021 II 9.9%以来 I 2021 II 9.9% II 2015 II 2.1% III 2019 III 2.0%	—

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向（四半期）

- ・ 2021年10-12月期の広義対個人サービス活動指数は、97.6（前期比4.8%）と4期ぶりの上昇。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、98.3（同-0.4%）と3期連続の低下。

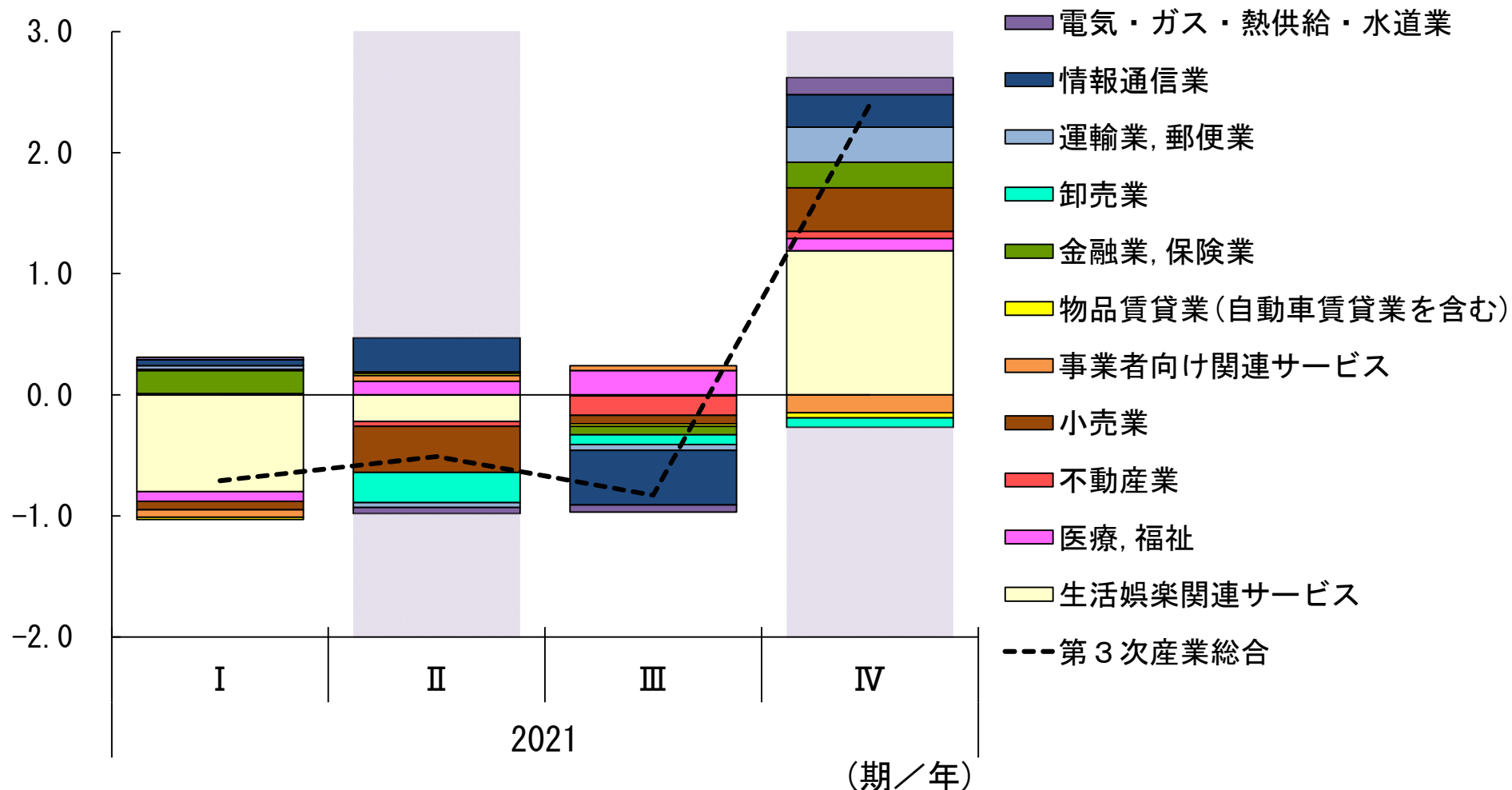
（2015年＝100、季節調整済）



第3次産業活動指数前期比 業種別の影響度合い

・ 2021年10-12月期の第3次産業活動指数は、事業者向け関連サービスなどが低下したものの、生活娯楽関連サービスなどが上昇したため、前期比2.4%の上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



2021年の第3次産業活動指数の状況

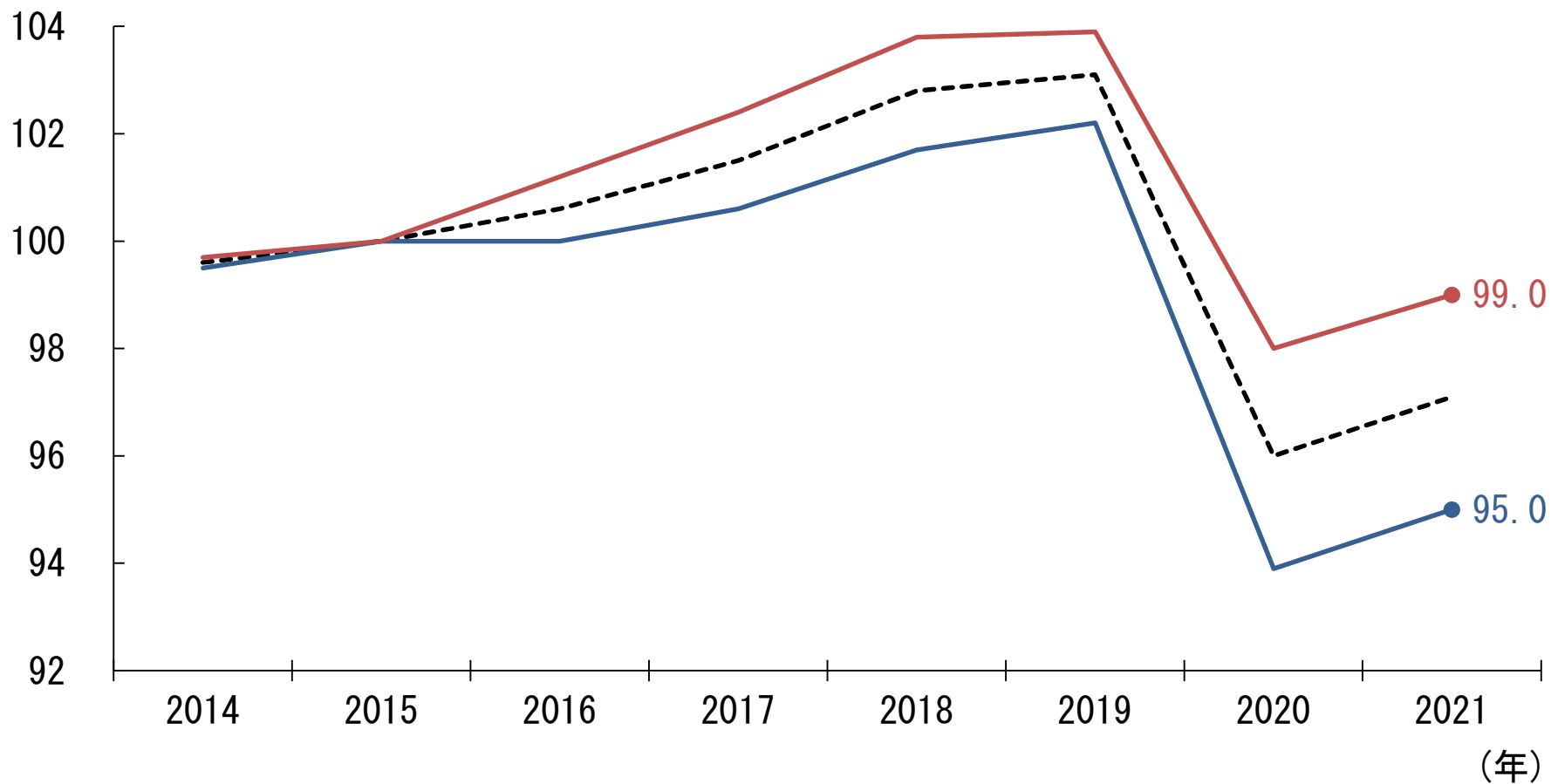
年次	第3次産業総合	広義対個人サービス	広義対事業所サービス
原指数	97.1	95.0	99.0
前年比	1.1%	1.2%	1.0%
指数水準	2019 103.1以来 I 2019 103.1 II 2018 102.8 III 2017 101.5	2019 102.2以来 I 2019 102.2 II 2018 101.7 III 2017 100.6	2019 103.9以来 I 2019 103.9 II 2018 103.8 III 2017 102.4
前年比の動き	2年ぶり+ (2019以来)	2年ぶり+ (2019以来)	2年ぶり+ (2019以来)
前年比幅	2018 1.3%以来 I 2018 1.3% II 2021 1.1% III 2017 0.9%	2015年基準最高水準 I 2021 1.2% II 2018 1.1% III 2017 0.6%	2018 1.4%以来 I 2018 1.4% II 2016, 2017 1.2% III 2021 1.0%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向（年）

- ・ 2021年の広義対個人サービス活動指数は、95.0（前年比1.2%）と2年ぶりの上昇。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、99.0（同1.0%）と2年ぶりの上昇。

（2015年＝100、原指数） --- 第3次産業総合 — 広義対個人サービス — 広義対事業所サービス



第3次産業活動指数前年比 業種別の影響度合い

・2021年の第3次産業活動指数は、生活娯楽関連サービスなどが低下したものの、医療、福祉などが上昇したため、前年比1.1%の上昇。

(原指数、前年比、%、%ポイント)

